

手がだより

須 恵 東 中 学 校 学校通信 第 9 号 令和 7 年 I 月 3 0 日 文責 校長 鳥羽和穀

総合的な学習の時間「町づくり・働くことの意味」②夢ひろば

1月24日(金) | 学年では「君たちはどう生きるか?~職業人に聞く「働く」ことのリアル~」と題して、須恵町アンビシャス応援団のご協力をいただき、複数の講師の方にお話を伺う機会をいただきました。製造業・美容師・金融関係・役場・飲食店・薬剤師・不動産など様々な職業の方がお見えになりました。生徒たちは、たくさんの質問を投げかけながら、働くことの意義や思いを知り、将来に向け、中学生の今やるべきことなどを考える機会となったようでした。



ふるさと応援課・都市整備課の方



美容師の方の実演



積極的に質問する生徒

また、実施後、アンビシャス応援団の担当者の方から、講師の一人で、須恵町出身でアメリカのマサチューセッツ大学で量子物理学を研究されており、今回リモートで講師をされた方から、以下のような文が送られてきたとのことでした。

『私自身、夢ひろばに参加させていただき、非常に貴重な経験になりました。特に、須恵東中学校の生徒さんたちの立派な姿勢には驚きました。司会進行を先生ではなく、生徒の皆さんが務められていたことや真剣に話を聞いてくださったこと、さらには質問の時間に積極的に手を挙げて質問をしてくださったこと、その姿勢には感服いたしました。また、挨拶もしっかりしており、逆に私の方も身が引き締まる思いでした。中学 | 年生の頃の自分を振り返ると、当時の私はそこまでしっかりしていなかったように思います…(笑) もしよければ、そのことを東中の先生にもお伝えいただければ幸いです。』

また、風力発電のタービンを製造・設置されている Vestas Japan の講師の方が、「生徒の皆さんからたくさんの質問があったことに驚きました。なかには、とても鋭い質問もあり、私たちが答えるのに苦労するようなものもありました。」と社内 SNS に掲載されていたとのことでした。

後期後半の始まり

1月8日から、後期後半が始まりました。生徒集会の中では、新生徒会役員が、年末に行われた役員研修会で学んだこと、これからの学校生活で頑張ってほしいこと、役員として自分が頑張りたいことなどの話をしました。

「今まで先輩方が受け継いできた取組や思いを引き継ぎ、自身の公約を実現させ、生徒会役員の目線と東中の生徒の一人としての目線とどちらも大切にしたい。」(情報委員長)



生徒集会(オンライン)の様子

放送局の3年生を送る会

1月のある日、会議室から生徒たちの楽しそうな声が聞こえるので、覗いてみると、「放送局の3年生を送る会」が行われていました。本校の放送局は、毎年募集があり、応募した生徒が選考を受け、放送局に入ります。

毎日の定時放送や体育会などの学校行事など、本校には欠かせない存在です。3年生は12月末で引退となり、この日送る会が行われていました。これまで毎年行われていたものではなく、1、2年生の放送局員から自然と声が上がり、実施することになったようです。色紙やお礼の言葉をもらった3年生は、とても感激しているようでした。



送る会の様子

【今後の予定】

1月30日(木)31日(金)特色化·推薦入試

2月 7日(金)私立前期入試

学力分析テスト(1,2年) 新入生説明会

14日(金)2学年立志式

3 学年定期考查④

15日(土)私立後期入試

17日(月)読み聞かせ(1年)

18日(火)読み聞かせ(2年)

20日(木)読み聞かせ(3年)

定期考查④ (1,2年)

21日(金)定期考查④

3月 5日(水)公立入試

6日(木)個性重視の試験

7日(金)卒業証書授与式



【お知らせ】 ①学校からの緊急連絡は、安心メールとともに「すまっぽん」及び須恵町の HP のトップページに 掲載されますので、ご確認ください。「すまっぽん」は、右の QR コードからアクセスできます。

②「欠席」「遅刻」等の連絡につきましては、安心・安全メールのアプリを利用していただくよう お願いします。なお、アプリの登録がお済でない場合は、各担任か教頭へお尋ねください。